

会 報

平成15年1月15日

てんりゅう



平成14年1月1日天竜市消防団が出初式の一環として放水訓練を天竜川左岸の鹿島橋上流で実施しました。当日は二俣第1方面隊初め6つの方面隊、約400名の団員が参加して行われました。

会報てんりゅう 第75号

(社)天竜建設業協会 天竜市二俣町鹿島491-5 ☎(0539)26-1562
編集・発行 広報委員会 題字 秋山錠介 FAX(0539)25-6468
電子メールアドレス tenryu@aqua.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.tenkenkyo.net/>

賀 正



賀 正

今建設業界は戦後
五十年來の大不況、受注高
五割弱、工事延滞、八割の
減、少多の正統的、約半
通用、約半の大半、約半
大胆で徹底した節約を
生き残る、苦難の道、明日は
きびしく排戦しよう
天竜建設業協会会長
横山 鏡一



賀 春

新年を迎え皆様には謹んで新春の
お喜びを申し上げます
昨年は不景気風が吹き荒れましたが
今年は穏やかな年であってほしいと
祈っております
会員の皆様の益々の発展を期待しております
平成十五年 元旦
北達農林事務所長

横山 真人



賀 正

本年もよろしく
お願ひいたします
天竜土木事務所長
小栗 敏雄

2003年(未年)生れの新春挨拶(順不同)



龍川建設(株)
代表取締役
今場 嘉寿

明けましておめでとうございます。平成15年の新年を迎え本年が良い一年でありますように思う次第であります。

高度成長の時代そしてその後続くバブル経済の崩壊、更に追い討ちをかけるデフレの進行が日本経済の活力をそぎ、製造拠点の安価な労働力に目を奪われた中国への進出は安易な利潤

という数字を追いかけた幻の企業力であるような気がしてなりません。また、それさえもかなわない私達の業界は、更に公共事業の減少という現実の前にやりきれない閉塞感をもたらされています。

今後の日本の舵取りはもう、失敗が許されないところまで来ています。この、苦境を乗り越えられるかは、わかりませんが少なくとも過去の甘えは捨てて、真正面から現実をとらえ考え抜いていかなければならないと考えます。100%の力で100%の結果を出す時代ではないと思います。80%の力で110%の結果を出す力が求められるはずで

す。今年是天竜建設業協会も50周年の節目の年を迎えます。半世紀の歴史を省みながら、一筋の光明を見い出せる年でありますよう、会員皆様方のますますの御健勝、御繁栄をお祈り申し上げます。



(有)秋竜建設
代表取締役
秋山 巖

新年を迎え謹んで年頭の御挨拶を申し上げます。

昨年も景気低迷、公共投資の落ち込み等暗い話ばかりで建設業界を取り巻く環境は相当厳しい現実にあります。

2003年も建設業界だけではなく日本全体が大きく変化して行くのではないかと考え、第では逆に我々の年代の出番が来るのではとも思います。激変の昨今常に情報をしっかりキャッチし考えながら又皆様方に御指導いただきながらこの時代を乗り切るしかないと強く心に誓うものであります。まだまだ苦しい時代が来る事を肝に命じ建設業界の発展の為頑張る所存であります。本年も宜しく御指導お願い申し上げます。



(資)寺田工務店
会長
寺田 富一

皆様、新年明けましておめでとうございます。

平成15年の新春を迎え過去を振り返りますと、昭和41年に理事に選出され、途中2年ほど休ませて頂きましたが32年の長い間協会のお世話をさせて頂き、この間3期6年間は副会長という要職をも勤めさせて頂き皆様のおかげで本当によい時代を送らせて頂きました。

新聞を見ても景気の良い話の一つとしてありません。地球のどこかでは常に戦争が行われ、株価は長期低迷、不良債権を抱える金融機関、高速道路建設の凍結が論じられたり、建設関係の環境は一向に先が見えない中ですが、当天竜協会では、代表者の新旧の交替が急速に進み予想される激動の時代を新しい、英知と行動力と体力に富んだ若い人達で乗り越えていこうとしていることは誠に喜ばしく、良いことだと思います。

協会も本年は創立50周年の節目を迎える記念の年でありますのでこれを契機に一致団結してよりよい時代を築けますよう皆様のご健勝とご繁栄をお祈り申し上げます。



(株)石川組
代表取締役
石川 雅彦

あけましておめでとうございます。信州は辰野で、産声をあげ、今年で4回目の年男を迎えました。今まで、中学入学時、石川組に入社し土木につかり初めの時、土木の仕事に熱中している時、そして今回、公共工事を含め、社会・経済の構造がめまぐるしく変革し、混沌としている時、その中で今年が一番の試練の年ですが、今こそ前向きに努力し、智慧を絞り頑張っていきたいと思ひます。最後に会員皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。



(株)神田組
代表取締役
清水 充

新年あけましておめでとうございます。早くも人生4回目の年男を迎えました。

プロ野球選手にあこがれ白球をおっていた無邪気な12歳、海外工事に夢とロマンを求め、へんな野望に満ち溢れ元気バリの24歳、建設業界絶頂期でまさかこんな時代が来るとはつい知らず、仕事に遊びに大忙しの36歳、そして、……どうすりゃいいのか！48歳



「地震対策」

過日、地震研修会に参加した。最近、東海地震の切迫が憂慮され、このような研修が数多く催されている。静岡県に出した第三次被害想定では震度6弱以上の範囲は静岡県の95%にも及び建物罹災世帯は60万世帯、下敷き・生き埋めによる要救助者は2万8千人が予想されるという。

その研修の中で根拠はないが、との前置きで過去の地震の際にあったとされる前兆現象が示された。

- ・地震の前にキジが鳴く
- ・（キジは地震のP波による振動に感じて鳴く。講演者の住む船明では毎日鳴くがまだ地震はこないそうだが）
- ・普段釣れている魚が一匹も釣れなくなった。逆に深き海魚が釣れた、うなぎがたぐさん釣れた。

・冬眠中のヘビが出てきた。逆に食品会社の倉庫からねずみがなくなった。

（この食品会社にはそうとうねずみがいたらしい）

・地震雲が発生した。地震直前に空が光った、稲妻が走った。

（これはよくいわれていることだが、光ることについては根拠があるらしい）

その他いろいろあるが、要は身の回りの異変に敏感であることも立派な地震対策ではなからうか。

最後に他の研修会で神戸市長田地区消防団の人の講演で印象に残った一言、「建設業の人と仲良くなっておくと良いですよ。救助に必要な道具をいっばい持っています。とくにバックホウあれがいい。延焼をくい止めるには家屋をつぶすのが一番効果がある。」

そろそろ家の隣の駐車場に0.7mバックホウを置いておくは！（T・H）

最近のキーワード 「ナノテクノロジー」

今回は新春号ということで、夢の技術が実現に向け大きく動き出した例を紹介しよう。

それは、二十一世紀の産業のコメ、といわれるナノテクノロジーです。ナノとは、一ミクロンの千分の一、つまり一メートルの十億分の一の長さをあらわす単位です。この超微細の世界を対象にする技術が、今、脚光を浴びています。長さであるが故に、全てのものが対象となり

ます。原子、分子やDNAの大きさがナノのレベルであり、そ

の極微の世界にあるものを技術の対象としています。

その応用は、非常に幅広く、ITやバイオテクノロジーに広がり、環境技術にもかかわるといわれています。

まだ、よくわからないというのが一般的な見方でしたが、①計算スピードが今の数百倍にも速くなるコンピュータが生み出れる②ガン細胞が数個生じた段階で検出が可能になる診断技術が実現する③エネルギー変換効果がこれまでの二倍の太陽電

池ができる等々の具体例が紹介されると、各国の研究者が一斉に研究に取り組み始めました。当初、日本が研究では一歩、リードしていたといわれていたがアメリカ、EU諸国でも国をあげた研究態勢が作られています。各国とも「少しの遅れが国の命運につながる」との考えにありまます。日本でも、ITで米国に大きく遅れをとったこともあり、政府、財界あげた取り組みが期待されています。

今年は、この分野で大きな技術開発があるとすると、建設工事でも革命的な工法が登場するかもしれません。楽しみです。

かんとくさん



水窪町役場 査主 大石 圭子
林業課 査主 大石 圭子

現場を担当するようになって、もう少しで2年が過ぎようとしています。

最初は、設計とか現場のことなど全く解らなくて大変苦労しました。そんなことで、工事関係の本を家に持ち帰ってマンガの代わりに読むよう

になったかな？

現場に行ったり道路で測量していると、よく男の子と間違えられることがあり、気になりました。（今も気になります。間違えないようにしてね！）

現場を担当する前は、経理事務などの仕事で中心で、ほとんど現場の中ばかりにいたけど、外に出るようになって体を動かす機会が増えたせいか体力が付いて健康になったように感じます。それと、外に出てみると季節（春夏秋冬）を風の香りで感じることできていいですよ！

今は、林道の改良工事と災害復旧工事を担当しています。設計図面のとおり現場を作る人たちはとても凄いのだと思います。私の担当した現場がいつまでも残って行くことを考えると、少しでも良い設計ができればいいなと考えています。

これからは、治山工事などいろいろな現場にチャレンジしていこうと思いますので、今後とも現場の方々には御迷惑をお掛けすることがあるかもしれませんが、よろしくお願ひします。

建設ギャラリー

工事名／平成13年度(一)阿多古川12年河川災害復旧
(過)工事12年査定第0202-00号

工事箇所 天竜市青谷地先
工事期 平成13年12月2日～平成14年5月30日
発注者 天竜土木事務所
施工者 株式会社 石川組
(工事概要) 施工延長 347.2m
連節ブロック供工 A= 2,250㎡
コンクリートブロック供工 A= 212㎡
環境保全型ブロック供工 A= 269㎡



コメント

工事の内容は、記述の通りで阿多古川の河川災害復旧工事でした。

水替えは、阿多古川の地質上、砂場の中を掘削し基礎を打設、ブロックを設置するので、水替えの方法を間違えると、あり地獄となるので慎重に施工し、精度も良く、納得のいく結果ができました。

ただ、出水時の材料保管場所の確保は、どうしても必要なので今後の工事では、もう少し検討したいと思います。

今回の工事では、一部、既設の連節ブロックを取り外し、使用することになっていましたが、連結鉄筋が有り、穴も土砂と草の根で詰まっており、取り外しと清掃に苦労しました。

しかしケガと発当は自分たちの現実なのです。安全というものを遠くの他人ごとのように考えがちではないでしょうか。今まで考え方を転換するために安全第一ではなく安全は人間第一としただろうでしょう。そうすれば自分自身安全のことだと気づくはずだと思います。十数年前どこかの安全講演の話を思い出しました。暴風雨天竜分會でも月一度の安全パトロールも年々向上し安全に対する認識も高まっていると思います。これからの季節は凍結には充分注意し安全は人間第一、生産第二で頑張ります。

関係市町村の入札参加資格申請書の受付等

市町村名	受付期間	受付時間	所管課	提出方法
天竜市	15.2. 3 ～2.28	9:00～12:00 13:00～16:00	会計課 ☎22-0017	持参のみ
龍山村	15.2. 3 ～2.28	8:30～12:00 13:00～16:00	企画財政課 ☎69-0311	原則として 持参 (受付は期限内のみ)
佐久間町	15.3.17 ～3.31	8:15～12:15 13:00～17:00	財政課 ☎66-0003	郵送可
水窪町	15.2. 3 ～2.28	9:00～12:00 13:00～16:00	総務課 ☎82-0001	郵送可
春野町	15.2. 3 ～2.28	9:00～12:00 13:00～17:00	総務企画課 ☎83-0001	郵送可
豊岡村	15.2. 3 ～2.28	9:00～12:00 13:00～16:00	総務課 ☎63-0020	郵送可 (期限内必着)

「安全は人間第一」

リレー「安全バト」⑤

安全指導員 渡辺忠教

人間の命はさきわめて大切なものであり身体を傷つけてはならないという考えから安全管理が生れたと思います。

安全は危険の反対語でいつも安全のことを考え気をつけ注意しないことは、実はいつも危険だと言うことになると思います。だから安全を高く言うのは危険が多い時だと私は気がつかない限りは危険な皮肉をこめていう人がいます。安全第一はひびきの良い言葉なのですが実際は生産第一、安全は第二、第三どころかもっと後まわしになっている現状ではないかと思えます。身についた安全習慣があれば安全訓練は必要ないかもしれません。毎日コフコフと安全習慣を身につけることが大切ではないでしょうか。たとえば朝、会社で安全について話をしますが働く作業員の中には耳にタコが出来るほど聞き、もう聞きあきたという人もいます。ところが、このような人は会社のメンツのため安全だと思っているでしょう。

- ◎全建協会長等表彰へ
推薦してください。
- ・全建表彰
 - ・五〇歳以上で役員歴一〇年以上
 - ・建設業二〇年以上営業で
 - ・五〇歳以上で勤続三〇年
 - ・または二〇年以上の従業員で
 - ・地方協会会長受賞者
 - ・県協会会長表彰
 - ・七五歳以上の者で功績顕著者
 - ・五〇歳以上で役員一〇年以上
 - ・五〇歳以上の会員で
 - ・経営者として十五年以上
 - ・五〇歳以上の従業員で
 - ・建設業十五年以上で
 - ・二〇年以上
 - ・五〇歳以上で
 - ・協会員十五年以上
 - ・五〇歳以上の従業員で
 - ・功労顕著者
 - ・全中建設表彰
 - ・五〇歳以上で
 - ・建設業に十五年以上従事し、
 - ・役員五年以上在職
 - ・五〇歳以上で
 - ・役員歴二〇年以上(断続は可)
 - ・表彰規程に関する照会ならびに
 - ・推薦調書の提出は天竜建設協会事務
 - ・局に、メールでもお知らせしま
 - ・した。
 - ・推薦の締切りは一月二〇日
 - ・です。推薦調書は天竜建設協会
 - ・に提出して下さい。

事務局だより

Coffee Break

磐田信用金庫 浦川支店
金田 恵理

私は磐田信用金庫浦川支店で窓口係として働いています。入庫して三年目になります。これまで先輩方やお客さまから様々な事を学び、やっとな事を

交わすのが当たり前のようになり、人と人との親しみが感じられます。こういう環境の中で仕事ができるという事はとても幸せな事だと思っています。私は休日になると気分転換に買い物やドライブに出かけたりしています。去年からスノーボードも始めました。この他にも楽しめる事を探して、仕事やプライベートが充実したものとなるように自分の時間を大切にしていきたいと思っています。

我が家は、私達夫婦と子供二人の家族です。長女は六歳で幼稚園最後の生活を毎日元気一杯楽しんで過ごしています。先日は幼稚園の生活発表会があり、チャップリンの真似に歌や劇を私達に見せてくれました。『成長したな』と思う反面、『もう少しこのままいてほしいな』と思いがちで、ビデオに思い出を残しました。また、ピアノも自分なりに頑張っているのでもうまに聴いてほしいと思います。そして長男は、四歳の誕生日に盛りだくさんで毎日友達とヒーローゴッコにと、その力を発揮しています。誰に似たのか、工事現場を見ると



My Family

(株) 渡辺兄弟工業
谷田部 昭宏

興奮気味に私達に子供の説明をしてくれます。『子は親の背を見て育つ』といいますが、若葉が芽生えようとしているのを見て、親はうれしく思います。ある人の詩に『あたりまえ』というフレーズがあります。『家族が一緒に居る事、食事が毎日できる事、笑える事、泣ける事』など日常生活の中に於いて、私達は『あたりまえ』の事を『幸せ』と思う事などない。本当にそうだと気付きました。これからは、『あたりまえ』の事を『幸せ』と思うその気持ちを忘れずに子供達にもそういう『あたりまえ』の事に感謝しながら、これからの人生を歩んでいってほしいと思います。



今回は天童市最南端の居酒屋「繁栄」で、菅井街道沿いの静かな場所の看板が夜になるとひとときを立つ。ご主人「村松繁栄さん」は前職が某自動車ディーラーにお勤めで、平成9年2月に全くと、修行期間なしで焼き鳥屋として開業。学生時代の豊富なバイト経験を生かし、いまは焼き鳥、煮物、もんじゃ焼きやオムライスも増えつつあります。奥さんの実家が沖縄で秘蔵の「泡盛」が直送便で手に入るそうです。

日曜休みで営業時間は午後5時30分～10時（お客さんしだい）
電話 0539-2612789
P.S. 飲酒運転は絶対にいけません

酒
ほろ酔いタイム

事務局だより

◎協会の動き(実施と予定)

十月

・ 三日 合同パトロール実施
・ 二日 第二回役員会開催

十一月

・ 五日 広報委員会開催
・ 七日 合同パトロール実施
・ 二七日 土木でOJT開講式開催

十二月

・ 三日 第四回役員会開催
・ 六日 合同パトロール実施
・ 十六日 企画青年委員会正副会長会議開催
・ 十九日 五〇周年記念準備委員会開催

一月

・ 八日 午後一時三〇分、土木・農林事務所にて役員で新年挨拶
・ 新年顔合わせ会 午後三時
・ 九日 自主パトロール実施
・ 十日 天童市賀詞交歓会 午後四時三十分
・ 十四日 建築連賀詞交歓会 (ブケ東海、十一時)